

ID 名前 ちゃん 2020年 月 日

現在の状態

元気	普段の元気を10とすると /10				
食欲	普段の食欲を10とすると /10				
食事	種類/量	ドライフード・缶詰・その他 ()			
	回数	1回/日 ・ 2回/日 ・ 3回以上/日			
飲水量	普段の飲水量を10とすると /10				
排便の状態	形状	正常	軟便	水様便	血便
	回数	回/日	回/日	回/日	回/日
排尿の状態	色調	通常どおり・わずかに血が混じる・排尿時最後に血が混じる・血様			
	回数	通常どおり ・ やや多い ・ 通常の2倍 ・ 回以上/日			
嘔吐	なし ・ あり	回/日	日間 持続		
咳	なし ・ あり	回/日	日間 持続		
くしゃみ	なし ・ あり	回/日	日間 持続		
現在投薬中の薬剤	なし ・ あり ()				
既往歴 (病歴)	なし ・ あり ()				
気になる点がございましたら ご記入下さい					

治療のゴール (ご希望・目標)

治療に対するお考えについて

- ペットのためになる最高の医療を求めているので、出きる限りの治療をしてもらいたい。
- よい管理をしてあげたいが、出きることに限界がある。
- 飼い主側の要求するサービスのみにしてもらいたい。

治療にあたり、特に重視すること、
ご希望等をご記入下さい

初診

2020年 月 日

BW・TPR BW= kg T= °C P= /分 R= /分

S・O

Activity Level :
Hydration status :
Mucous Membran :
CRT :
Pulse :
Heart Sounds :
Lung Sounds :
Lymphadenopathy :

A

P	検査	血液	採血 (回) CBC 血液化学 (5 / 9 / 15) BUN Cre alb 電解質 NH3 血液ガス Coag FDP AT3 T4 fT4 TSH コルチゾール (x) FIV+FeLV フィラリア CRP pro-BNP cTnl クロスマッチ (x)
		尿・便	尿：穿刺 カテーテル 自然排尿 (ペーパー沈渣 細菌培養 尿蛋白/Crea) 便；直接・浮遊・塗抹
		診断料	細胞診 病理組織
		特殊	貯留液検査 エステラーゼ
	画像検査	読影料	読影料込 画像診断科読影料 読影料A 読影料B
		X線	4つ切 (x) 大4切 (x) 半切 (x)
		CT	胸部 腹部 頭部 肺meta / 造影 (有・無) 造影剤 (ml)
		US	胸部 腹部 局所 胸腹部 (読影料込み / 読影料なし)
	その他	MRI	頭部 頸部 胸部 腰部 / 造影 (有・無) / CSF
		処置	麻酔 全身麻酔 (30・60・120・) / 鎮静 / 局麻 検査 FNA (x) US-FNA (x) BM BMコア 骨生検 CTガイド下生検 内視鏡 (上部/下部) パンチ生検 (x) ツルーカーカット生検 (x) 腫瘍切除 A / B 外力カテーテル法 処置 パンテージ交換 (¥) ・消毒 (¥)
治療	注射	静脈留置 皮下補液 (ml) 点滴 (x 日) 輸血 (, ml) 注射 (im sc iv) 薬剤： ¥	
	入院	猫・犬~5kg 5kg~10kg 10kg~20kg 20~40kg 40kg~ 診察室使用 (x日)	

Prescription 処方料 (3日以内 4~7日 8~14日 15日以上)

1.	製品名	投与量	SID(AM/PM) BID・TID・EOD /前・間・後・就寝前・食混 日分 (¥ /日)
2.	製品名	投与量	SID(AM/PM) BID・TID・EOD /前・間・後・就寝前・食混 日分 (¥ /日)
3.	製品名	投与量	SID(AM/PM) BID・TID・EOD /前・間・後・就寝前・食混 日分 (¥ /日)
4.	製品名	投与量	SID(AM/PM) BID・TID・EOD /前・間・後・就寝前・食混 日分 (¥ /日)
5.	製品名	投与量	SID(AM/PM) BID・TID・EOD /前・間・後・就寝前・食混 日分 (¥ /日)

CE 再診 無・tel・有： 月 日 () AM・PM・どちらでも (絶食 絶水 通常通り)